

『維新錦絵帖』より「本願寺御門跡大坂津村御坊所仮皇居之図」（大阪府立中之島図書館所蔵）

「明治時代と大阪－近代の黎明」



入場
無料

平成30年（2018）は、明治元年（1868）から起算して満150年の年にあたります。大阪府もこの年に置かれ、7月には大阪港が開港し川口居留地や大阪城を中心とする地域では「御雇外国人」が技術指導を行うなど欧米の技術や文化が流れ込み、我が国の近代化に多大な影響を与えました。やがて国内産業が成熟し、最大級の内国博となる第五回内国勸業博覧会が、明治36年（1903）大阪で開催されるに至ります。

今回、基調講演として、橋爪紳也さん（大阪府立大学教授）に「博覧都市大阪－第五回内国博覧会から1970年大阪万博、2025年国際博覧会誘致まで－」と題してお話ししていただきます。また、大阪府公文書館所蔵資料の展示を下記のとおり行います。加えて、6月以降、大阪府公文書館専門員による出張講座も開催予定です。

展示期間 平成30年5月15日（火曜日）から6月10日（日曜日）迄 火曜日～金曜日 9時から19時（土曜日、日曜日、祝日は17時迄）

会場 大阪府立中央図書館1階展示コーナーA・B ※5月21日（月曜日）、28日（月曜日）、6月4日（月曜日）は休館日

基調講演会

「博覧都市大阪 - 第五回内国博覧会から1970年大阪万博、2025年国際博覧会誘致まで -」



講師 橋爪 紳也 さん

大阪府立大学研究推進機構特別教授
大阪府立大学観光産業戦略研究所所長

6月9日（土曜日）14時より15時30分まで

定員80名（申込不要・先着順・受講無料・開場は13時30分より）

大阪府立中央図書館 2階多目的室

（東大阪市荒本北1-2-1）

講演概要

大阪では、博覧会を都市発展の契機としてきた。明治 36 年、天王寺および今宮を会場とした「第五回内国博覧会」は、日本に万国博覧会を誘致しようとする機運を高めるべく、明治時代において最大の博覧会として実施された。大正時代には「電気大博覧会」「大大阪記念博覧会」など生活提案型の博覧会、戦後には復興市街地や復興住宅のモデルを示す「復興博覧会」など、ユニークな博覧会が行われた。さらには大阪万博、1990 年の鶴見緑地での花博、そして現在誘致活動が進展する 2025 年国際博覧会まで、大阪と博覧会との歴史について概括し、その意義を語る。

【講師紹介】

橋爪 紳也（はしづめ しんや）：大阪府立大学研究推進機構特別教授、大阪府立大学観光産業戦略研究所所長。

昭和 35 年大阪市生まれ。京都大学工学部建築学科卒業、同大学院および大阪大学大学院工学研究科修了。建築史・都市文化論専攻。工学博士。

大阪府特別顧問、大阪市特別顧問、大阪市立大学および浙江大学客員教授、イベント学会副会長、IR*ゲーミング学会副会長、福岡アジア都市研究所企画委員などを兼職。都市文化施設、盛り場や商業施設に関わる総合的な研究を展開。また各地で観光政策の立案、地域ブランディング、イベントプロデュースを実践。『集客都市』『モダン都市の誕生』『にっぽん電化史』『瀬戸内海モダニズム周遊』『大京都モダニズム観光』ほか著書は 70 冊超。日本観光研究学会賞、日本都市計画学会石川賞、日本建築学会学会賞など受賞。

大阪府公文書館出張講座

- ①「公文書に見る明治 18 年淀川大洪水の頃」（前半部）（講師：専門員 的場 茂さん） 6 月 8 日（金曜日）
「明治 18 年洪水以降の琵琶湖・淀川の治水対策」（後半部）（講師：淀川河川事務所調査課 森田 一彦さん）

明治 18 年の洪水に係る建野大阪府知事の上奏文、五代友厚・藤田傳三郎の請願書などの文献をもとに、この災害の概況と当時の関係者たちがどのように淀川大洪水を捉えていたかを知るとともに、現在に至る淀川治水の歩みにも触れます。

- ②「『江戸時代』から『明治時代』へ - 明治初期の史料をひもとく」（講師：専門員 市原 佳代子さん） 7 月 13 日（金曜日）

大政奉還や廃藩置県などによって国内の情勢が大きく変わっていきなかつた、人々のくらしはどのように変わっていったのか。明治初期に大阪府や堺県が出した布令や、当時の古文書から読み解きます。

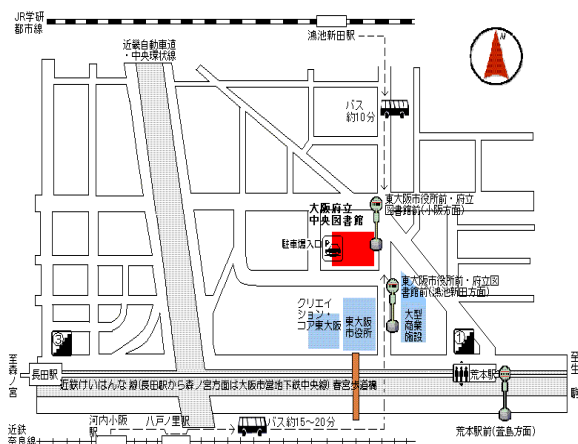
- ③「明治の大阪 ~ 『天下の台所』から『東洋のマンチェスター』へ」（講師：専門員 謝 政徳さん） 8 月 14 日（火曜日）

明治維新後、日本は西洋文明の摂取を積極的に行い、近代化の道を本格的に歩み出しました。それが「富国強兵」、「殖産興業」などの言葉にも示されています。そのような激動の時代において、かつて「天下の台所」と呼ばれた大阪はどのように「東洋のマンチェスター」へと変貌を遂げていったのか。本講座は、大阪府公文書館の所蔵資料を利用しその過程を概観します。

◆会場：大阪府立中央図書館 2 階多目的室 ◆定員：80 名（申込不要・先着順・受講無料）

◆時間：14 時 00 分から 15 時 30 分まで（開場は 13 時 30 分より）

※基調講演会と大阪府公文書館出張講座の参加に際して、障がい等の状況により、配慮が必要な方は事前にお知らせください。



【アクセス】

- 近鉄けいはんな線（地下鉄中央線乗り入れ）荒本駅下車（1 番出口）北西へ約 400M
- 長田駅下車（3 番出口）北東へ約 1000M
- 東大阪市役所北側

問い合わせ先

大阪府立中央図書館 生涯学習事業担当

〒577-0011

東大阪市荒本北 1 - 2 - 1

TEL 06 (6745) 0170 FAX 06 (6745) 0262

【駐車場】

○有料地下駐車場：120 台/入庫後 15 分間は無料（平日は 100 円/60 分、最大料金 500 円、土日祝祭日は 150 円/60 分、最大料金 600 円）

○詳しくは、次のホームページをご覧ください。

<https://www.library.pref.osaka.jp/site/central/>